

Smart-i 国内株式ESGインデックス

運用報告書（全体版）

第4期（決算日 2023年11月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「Smart-i 国内株式ESGインデックス」は、2023年11月27日に第4期の決算を行いましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
当ファンドにおけるESGを主要な要素として選定した投資銘柄の組入比率はマンスリーレポートに記載しています。下記URLをご覧ください。
<https://www.resona-am.co.jp/fund/123013/mokuromi.html>
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式／インデックス型	
信託期間	2019年10月30日から無期限です。	
運用方針	MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	
主要投資対象	Smart-i 国内株式ESGインデックス	・RM国内株式ESGマザーファンドの受益証券
	RM国内株式ESGマザーファンド	・国内の金融商品取引所上場株式のうち、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）に採用されている株式
主な投資制限	Smart-i 国内株式ESGインデックス	・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。
	RM国内株式ESGマザーファンド	・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

<照会先>

電話番号：0120-223351

（委託会社の営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ： <https://www.resona-am.co.jp/>

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰	中 落				
(設定日) 2019年10月30日	円	円	円	%	(ベンチマーク)	%	%	%	%	百万円
	10,000	—	—	—	2,545.19	—	—	—	—	300
1期(2020年11月25日)	11,032	0	0	10.3	2,824.18	11.0	86.8	12.0	1.0	480
2期(2021年11月25日)	13,017	0	0	18.0	3,341.63	18.3	94.1	4.3	1.7	507
3期(2022年11月25日)	13,011	0	0	△ 0.0	3,339.26	△ 0.1	90.4	8.0	1.4	794
4期(2023年11月27日)	15,762	0	0	21.1	4,057.14	21.5	95.9	2.8	1.2	1,539

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額（元本＝10,000円）です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) MSCI Inc. が開発したMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）は、国内株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc. に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率			
(期 首) 2022年11月25日	13,011	% —	3,339.26	% —	% 90.4	% 8.0	% 1.4
11月末	12,827	△ 1.4	3,293.17	△ 1.4	95.2	2.9	1.5
12月末	12,227	△ 6.0	3,139.00	△ 6.0	90.1	8.3	1.4
2023年1月末	12,708	△ 2.3	3,262.13	△ 2.3	89.3	9.3	1.3
2月末	12,804	△ 1.6	3,287.05	△ 1.6	93.1	2.1	1.3
3月末	12,990	△ 0.2	3,335.25	△ 0.1	95.9	2.6	1.3
4月末	13,407	3.0	3,444.38	3.1	95.4	3.0	1.3
5月末	13,944	7.2	3,583.93	7.3	93.7	5.1	1.3
6月末	14,997	15.3	3,855.66	15.5	93.1	5.6	1.2
7月末	15,205	16.9	3,909.60	17.1	90.7	7.9	1.2
8月末	15,252	17.2	3,922.56	17.5	94.5	4.0	1.2
9月末	15,300	17.6	3,934.10	17.8	91.6	7.1	1.2
10月末	14,795	13.7	3,804.11	13.9	89.0	3.0	1.1
(期 末) 2023年11月27日	15,762	21.1	4,057.14	21.5	95.9	2.8	1.2

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

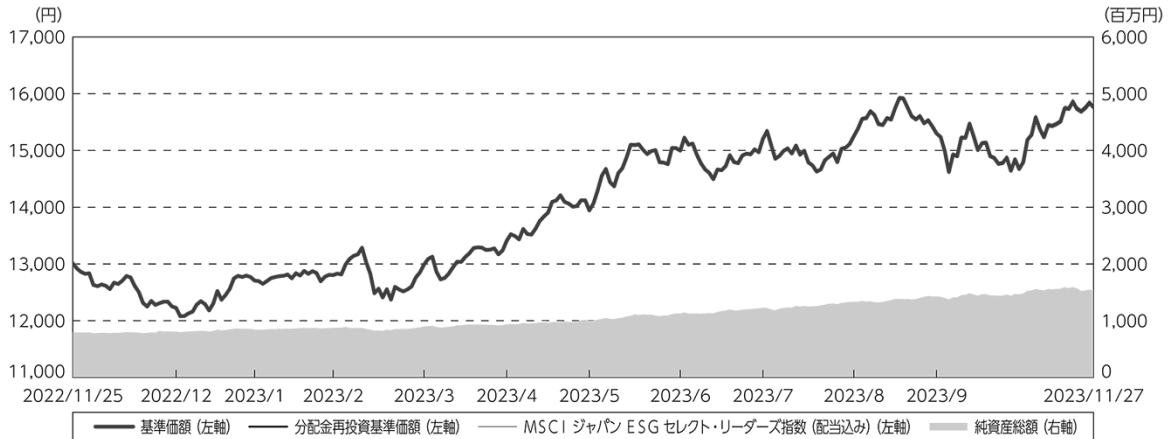
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

○運用経過

(2022年11月26日～2023年11月27日)

期中の基準価額等の推移



期 首：13,011円

期 末：15,762円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 21.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)は、期首(2022年11月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)は当ファンドのベンチマークです。
- (注) MSCI Inc.が開発したMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)は、国内株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc.に帰属します。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)の動きを反映して、基準価額は上昇しました。

投資環境

国内株式市況

国内の株式市場は、前期末と比較して上昇しました。前半には、米欧を中心とする金融システム不安に対する警戒感から相場が不安定化する場面もみられましたが、国内企業の資本効率改善への期待感や日銀による緩和的な金融政策が相場の下支えとなり、国内株式市場は上昇しました。後半には、東証株価指数（TOPIX）や日経平均株価（日経225）は1990年以来の高値を更新する場面もみられました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンド

RM国内株式ESGマザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行いました。

RM国内株式ESGマザーファンド

国内の株式を主要投資対象とし、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（業種構成比など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。

当期末における、ESGを主要な要素として選定した投資銘柄の純資産総額に占める組入比率は97.2%です。なお、保有全銘柄に占める当該投資銘柄の比率は100%です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額の騰落率は+21.1%となり、ベンチマークの+21.5%を0.4%下回りました。

主な差異要因は以下の通りです。

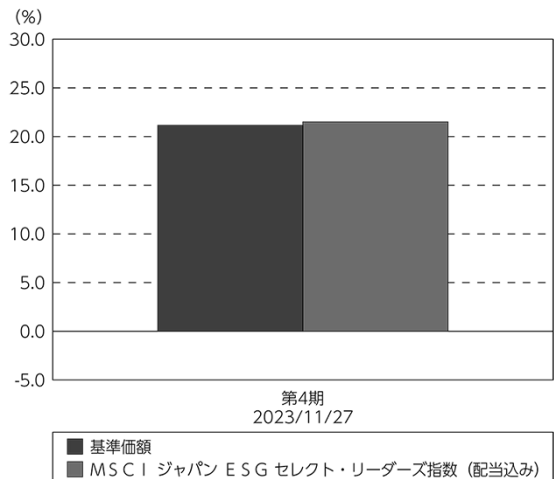
（マイナス要因）

- ・信託報酬などの諸費用が生じたこと
- ・コスト負担（株式等に係る取引費用）が生じたこと

（その他の要因）

- ・株式の取引価格と評価に用いる価格が異なったこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第4期
	2022年11月26日～ 2023年11月27日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,762

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンド

引き続き、RM国内株式ESGマザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行う方針です。

RM国内株式ESGマザーファンド

引き続き、主としてMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)に採用されている国内の株式に投資し、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年11月26日～2023年11月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	33	0.238	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.108)	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(15)	(0.108)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.005	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(1)	(0.005)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.007	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	35	0.250	
期中の平均基準価額は、13,871円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

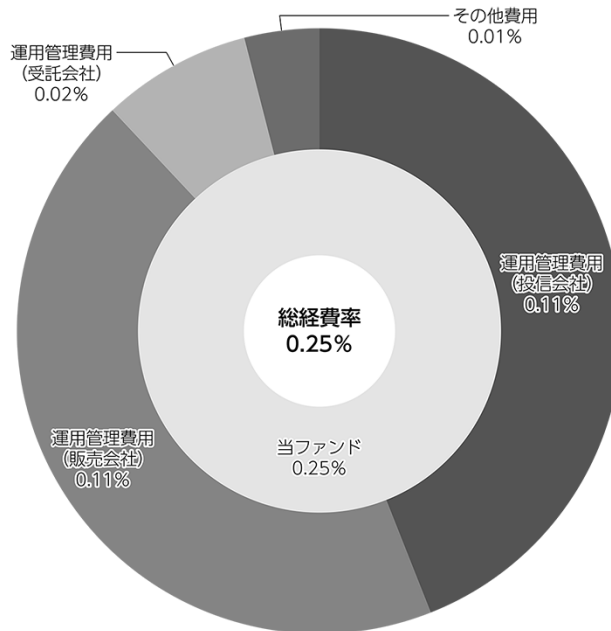
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.25%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月26日～2023年11月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
RM国内株式ESGマザーファンド	千口 633,193	千円 913,940	千口 273,354	千円 396,660

○株式売買比率

(2022年11月26日～2023年11月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	RM国内株式ESGマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	3,620,188千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,921,680千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.23	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月26日～2023年11月27日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

<RM国内株式ESGマザーファンド>

種類	買付額	売付額	当期末保有額
株式	百万円 9	百万円 4	百万円 20

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社りそなホールディングスです。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年11月26日～2023年11月27日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年11月26日～2023年11月27日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年11月27日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
RM国内株式ESGマザーファンド		605,010	964,849	1,536,812

○投資信託財産の構成

(2023年11月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
RM国内株式ESGマザーファンド	1,536,812	99.0
コール・ローン等、その他	15,464	1.0
投資信託財産総額	1,552,276	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○特定資産の価格等の調査

(2022年11月26日～2023年11月27日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,552,276,034
コール・ローン等	13,623,805
RM国内株式ESGマザーファンド(評価額)	1,536,812,229
未収入金	1,840,000
(B) 負債	13,229,305
未払解約金	11,625,036
未払信託報酬	1,559,929
未払利息	36
その他未払費用	44,304
(C) 純資産総額(A-B)	1,539,046,729
元本	976,407,491
次期繰越損益金	562,639,238
(D) 受益権総口数	976,407,491口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,762円

(注) 当ファンドの期首元本額は610,639,528円、期中追加設定元本額は947,509,286円、期中一部解約元本額は581,741,323円です。

(注) 当期末の1口当たり純資産額は1.5762円です。

○損益の状況 (2022年11月26日～2023年11月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,934
支払利息	△ 4,934
(B) 有価証券売買損益	166,414,666
売買益	227,549,462
売買損	△ 61,134,796
(C) 信託報酬等	△ 2,646,111
(D) 当期損益金(A+B+C)	163,763,621
(E) 前期繰越損益金	28,211,785
(F) 追加信託差損益金	370,663,832
(配当等相当額)	(237,949,832)
(売買損益相当額)	(132,714,000)
(G) 計(D+E+F)	562,639,238
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	562,639,238
追加信託差損益金	370,663,832
(配当等相当額)	(240,053,175)
(売買損益相当額)	(130,610,657)
分配準備積立金	191,975,406

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(25,917,282円)、費用控除後の有価証券等損益額(137,846,339円)、信託約款に規定する収益調整金(370,663,832円)および分配準備積立金(28,211,785円)より分配対象収益は562,639,238円(1万口当たり5,762円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

○お知らせ

該当事項はございません。

RM国内株式ESGマザーファンド

運用報告書

第4期（決算日 2023年11月27日）
（2022年11月26日～2023年11月27日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2019年10月30日から無期限です。
運用方針	①主として、国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）のうち、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）に採用されている株式に投資し、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）への連動性を高めるため、国内株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）、国内株式を対象とした株価指数先物取引を活用することがあります。 ②株式（ETF、株価指数先物取引を含みます。）の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。
主要投資対象	・国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）のうち、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）に採用されている株式
主な投資制限	・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。

りそなアセットマネジメント 株式会社

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み) (ベンチマーク)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
(設定日) 2019年10月30日	円 10,000	% —	2,545.19	% —	% —	% —	% —	百万円 299
1期(2020年11月25日)	11,062	10.6	2,824.18	11.0	86.8	12.0	1.0	886
2期(2021年11月25日)	13,086	18.3	3,341.63	18.3	94.2	4.3	1.7	2,435
3期(2022年11月25日)	13,112	0.2	3,339.26	△ 0.1	90.5	8.0	1.4	2,857
4期(2023年11月27日)	15,928	21.5	4,057.14	21.5	96.0	2.8	1.2	4,306

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額（元本＝10,000円）です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) MSCI Inc. が開発したMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）は、国内株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc. に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み) (ベンチマーク)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2022年11月25日	円 13,112	% —	3,339.26	% —	% 90.5	% 8.0	% 1.4
11月末	12,927	△ 1.4	3,293.17	△ 1.4	95.4	3.0	1.5
12月末	12,324	△ 6.0	3,139.00	△ 6.0	90.2	8.3	1.4
2023年1月末	12,812	△ 2.3	3,262.13	△ 2.3	89.4	9.3	1.3
2月末	12,911	△ 1.5	3,287.05	△ 1.6	93.2	2.1	1.3
3月末	13,102	△ 0.1	3,335.25	△ 0.1	96.0	2.6	1.3
4月末	13,526	3.2	3,444.38	3.1	95.5	3.0	1.3
5月末	14,071	7.3	3,583.93	7.3	93.9	5.1	1.3
6月末	15,139	15.5	3,855.66	15.5	93.2	5.6	1.2
7月末	15,352	17.1	3,909.60	17.1	90.8	7.9	1.2
8月末	15,403	17.5	3,922.56	17.5	94.7	4.0	1.2
9月末	15,454	17.9	3,934.10	17.8	91.7	7.1	1.2
10月末	14,946	14.0	3,804.11	13.9	89.1	3.0	1.2
(期末) 2023年11月27日	15,928	21.5	4,057.14	21.5	96.0	2.8	1.2

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2022年11月26日～2023年11月27日)

期中の基準価額等の推移

○基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）の動きを反映して、基準価額は上昇しました。



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一となるよう指数化しています。

投資環境

国内株式市況

国内の株式市場は、前期末と比較して上昇しました。期前半には、米欧を中心とする金融システム不安に対する警戒感から相場が不安定化する場面もみられましたが、国内企業の資本効率改善への期待感や日銀による緩和的な金融政策が相場の下支えとなり、国内株式市場は上昇しました。期後半には、東証株価指数（TOPIX）や日経平均株価（日経225）は1990年以来の高値を更新する場面もみられました。

当ファンドのポートフォリオ

国内の株式を主要投資対象とし、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（業種構成比など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。

当期末における、ESGを主要な要素として選定した投資銘柄の純資産総額に占める組入比率は97.2%です。なお、保有全銘柄に占める当該投資銘柄の比率は100%です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額の騰落率は+21.5%となり、ベンチマークの+21.5%とほぼ同水準となりました。主な差異要因は以下の通りです。

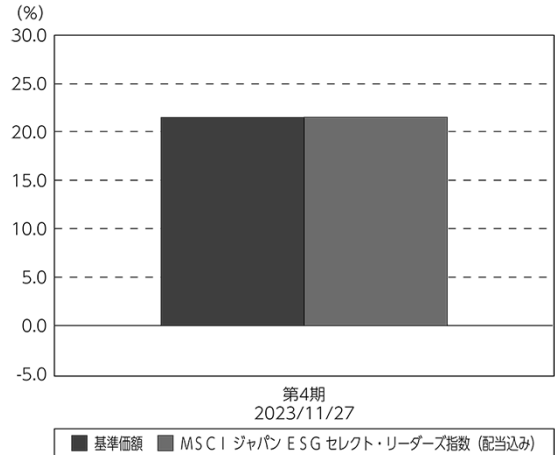
(マイナス要因)

- ・コスト負担(株式等に係る取引費用)が生じたこと

(その他の要因)

- ・株式の取引価格と評価に用いる価格が異なったこと

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



○今後の運用方針

引き続き、主としてMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み) に採用されている国内の株式に投資し、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み) の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年11月26日～2023年11月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先物・オプション)	円 1 (0) (1)	% 0.005 (0.000) (0.005)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	1	0.005	
期中の平均基準価額は、13,997円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月26日～2023年11月27日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国	上場	千株	千円	千株	千円
内		770	2,309,792	530	1,310,395
		(42)	()		

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	森ヒルズリート投資法人	10	1,449	5	754
	日本プロロジスリート投資法人	14	4,023	7	2,145
	ヒューリックリート投資法人	7	1,091	3	485
	積水ハウス・リート投資法人	23	1,796	13	1,021
	日本ビルファンド投資法人	10	5,893	5	2,984
	ジャパンリアルエステイト投資法人	8	4,512	4	2,331
	日本プライムリアルティ投資法人	4	1,413	2	748
	ユナイテッド・アーバン投資法人	16	2,401	10	1,521
	日本ロジスティクスファンド投資法人	14	4,332	3	943
	ジャパンエクセレント投資法人	7	885	3	386
合計		113	27,801	55	13,322

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	株式先物取引	百万円 1,815	百万円 2,785	百万円 -	百万円 -

○株式売買比率

(2022年11月26日～2023年11月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	3,620,188千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,921,680千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.23

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月26日～2023年11月27日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 9	百万円 4	百万円 20

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社りそなホールディングスです。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年11月26日～2023年11月27日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年11月27日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
鉱業 (0.6%)			
INPEX	9.8	11.7	24,453
建設業 (1.7%)			
大林組	6.1	7.9	10,151
清水建設	5.2	6.8	6,695
住友林業	1.3	—	—
大和ハウス工業	5.6	7.2	30,384
積水ハウス	5.8	7.2	21,924
三機工業	0.4	—	—
高砂熱学工業	0.4	0.5	1,522
大気社	0.2	0.3	1,281
千代田化工建設	1.5	—	—
食料品 (3.4%)			
明治ホールディングス	1	2.8	9,665
サッポロホールディングス	0.6	0.8	4,590
アサヒグループホールディングス	4.3	5.8	31,563
キリンホールディングス	7.7	9.4	19,852
サントリー食品インターナショナル	1.3	1.7	7,918
伊藤園	0.5	0.5	2,418
不二製油グループ本社	0.4	—	—
キッコーマン	1.4	1.6	14,636
味の素	4.3	5.5	30,657
キュービー	0.9	1.2	3,099
ハウス食品グループ本社	0.6	—	—
カゴメ	0.7	0.9	2,861
ニチレイ	1	1.3	4,217
日清食品ホールディングス	0.6	0.7	10,419
繊維製品 (0.4%)			
片倉工業	0.1	—	—
東洋紡	0.8	1	1,060
帝人	1.7	2.2	2,954
東レ	13	16.8	12,875
化学 (5.5%)			
クラレ	3	3.4	5,181

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
旭化成	11.8	15.2	15,549
住友化学	14	17	6,538
東ソー	2.4	3.1	5,902
デンカ	0.7	0.9	2,354
カネカ	0.4	0.6	2,245
三井化学	1.7	2.1	9,042
J S R	1.7	2.1	8,515
東京応化工業	0.3	0.4	3,646
三菱ケミカルグループ	12	15.5	14,825
ダイセル	2.4	2.8	3,983
積水化学工業	3.5	4.7	9,947
UBE	—	1.1	2,561
花王	4.5	5.6	31,780
日本ペイントホールディングス	7.8	11.5	13,110
関西ペイント	1.7	2.2	5,074
D I C	0.7	0.9	2,209
富士フイルムホールディングス	3.4	4.5	38,700
ライオン	2.2	—	—
小林製薬	0.5	—	—
デクセリアルズ	0.5	—	—
日東電工	1.3	1.7	17,960
信越ポリマー	0.4	0.5	708
ニフコ	0.8	1	3,709
ユニ・チャーム	3.8	4.9	23,720
医薬品 (4.8%)			
協和キリン	—	3.3	8,028
アステラス製薬	17.3	21.9	39,956
塩野義製薬	2.5	3.2	22,304
中外製薬	6.3	—	—
エーザイ	2.4	3.1	23,845
小野薬品工業	—	4.7	13,218
参天製薬	3.4	—	—
第一三共	16.5	22.4	89,600

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
石油・石炭製品 (0.5%)			
ENEOSホールディングス	28.8	34.9	20,433
ゴム製品 (1.0%)			
ブリヂストン	5.4	6.9	41,413
住友理工	0.3	0.4	412
ガラス・土石製品 (0.4%)			
太平洋セメント	1.1	1.4	3,890
TOTO	1.3	1.6	6,131
日本碍子	2.2	—	—
日本特殊陶業	1.4	1.9	6,543
鉄鋼 (1.4%)			
日本製鉄	7.6	10.4	36,244
神戸製鋼所	3.2	4.3	7,662
JFEホールディングス	4.6	5.9	13,177
非鉄金属 (0.6%)			
日本軽金属ホールディングス	0.5	0.7	1,183
三井金属鉱業	—	0.7	3,154
三菱マテリアル	1.1	1.5	3,750
住友金属鉱山	2.3	3	12,966
DOWAホールディングス	0.5	0.6	3,105
UACJ	0.3	0.4	1,326
金属製品 (0.2%)			
LIXIL	—	3.5	6,259
機械 (5.5%)			
三浦工業	0.8	1.1	3,142
アマダ	—	4.1	5,977
ナブテスコ	1	1.3	3,578
小松製作所	8.7	11.2	42,582
日立建機	1	1.3	5,114
クボタ	9.6	12.3	25,756
荏原製作所	0.9	1.1	9,113
ダイキン工業	2.3	3.2	72,688
栗田工業	1	1.3	6,822
ダイフク	1	3.7	10,071
グローリー	0.4	0.5	1,392
セガサミーホールディングス	1.5	1.9	4,104
NTN	—	4.8	1,342
日立造船	1.5	2	1,808

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
三菱重工業	—	3.9	32,689
電気機器 (22.1%)			
日清紡ホールディングス	1.2	—	—
イビデン	1.1	1.4	9,917
コニカミノルタ	4.3	5.5	2,582
ブラザー工業	—	2.8	6,816
日立製作所	9.1	11.4	118,389
富士電機	—	1.5	9,163
安川電機	2.3	2.9	16,242
明電舎	0.3	—	—
オムロン	1.7	2.1	12,996
日本電気	—	3	24,048
富士通	1.8	2.1	44,467
ルネサスエレクトロニクス	—	17.8	45,621
セイコーエプソン	2.6	3.5	7,442
アルパック	—	0.6	3,892
パナソニックホールディングス	20.8	26.7	41,465
シャープ	—	3.1	3,225
アンリツ	—	1.6	2,016
ソニーグループ	11.9	15.3	195,993
TDK	3.7	4.7	31,490
アルプスアルパイン	1.9	2.3	2,885
日本航空電子工業	0.4	—	—
横河電機	2.1	2.8	7,828
アズビル	1.1	1.4	6,626
アドバンテスト	—	9.3	42,073
シスメックス	1.6	2	16,242
スタンレー電気	1.2	1.6	4,371
ファナック	1.8	11.5	47,736
ローム	0.8	—	—
京セラ	3	—	—
太陽誘電	1.1	1.4	5,297
村田製作所	5.4	20.9	60,589
リコー	5.4	6.6	7,725
東京エレクトロン	1.4	5.7	136,486
輸送用機器 (9.1%)			
川崎重工業	—	1.8	6,076
トヨタ自動車	99.7	128.4	355,668

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
マツダ	5.3	—	—
ヤマハ発動機	2.8	3.6	13,406
精密機器 (2.1%)			
テルモ	6.1	—	—
島津製作所	2.2	2.9	11,225
ニコン	2.8	3.6	5,140
HOYA	3.4	4.3	70,541
その他製品 (2.9%)			
前田工繊	0.2	0.2	599
大建工業	0.1	—	—
大日本印刷	2.1	2.7	11,043
N I S S H A	—	0.5	742
アシックス	1.5	2	10,642
ヤマハ	1.3	1.7	6,007
リンテック	0.4	0.5	1,242
任天堂	10	12.6	86,423
コクヨ	0.8	1	2,312
美津濃	0.2	0.2	796
電気・ガス業 (1.1%)			
東北電力	4.3	5.5	5,081
四国電力	1.5	—	—
九州電力	3.8	4.9	4,846
電源開発	1.4	1.8	4,102
イーレックス	0.3	—	—
レノバ	0.3	0.5	542
東京瓦斯	3.7	4.7	15,566
大阪瓦斯	3.5	4.5	12,829
東邦瓦斯	0.7	0.9	2,349
西部ガスホールディングス	—	0.3	560
陸運業 (2.6%)			
東武鉄道	—	2.3	8,411
相鉄ホールディングス	0.7	1	2,646
東急	5	6.1	10,678
小田急電鉄	2.8	—	—
京王電鉄	1	1.2	4,983
西日本旅客鉄道	2.1	2.7	15,816
西武ホールディングス	2.1	2.9	5,082
西日本鉄道	0.6	0.7	1,650

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
阪急阪神ホールディングス	2.2	2.8	12,644
南海電気鉄道	1	1.2	3,478
京阪ホールディングス	0.9	1.2	4,512
名古屋鉄道	—	2.3	4,910
ヤマトホールディングス	—	3.2	8,484
山九	0.5	0.6	3,070
センコーグループホールディングス	1	1.3	1,375
福山通運	0.2	—	—
日立物流	0.4	—	—
九州旅客鉄道	1.3	1.6	4,937
SGホールディングス	2.7	3.9	8,365
N I P P O N E X P R E S Sホールディングス	0.7	0.9	7,075
海運業 (0.6%)			
日本郵船	4.5	5.9	23,653
空運業 (0.1%)			
ANAホールディングス	—	1.9	5,857
倉庫・運輸関連業 (0.0%)			
トランコム	0.1	0.1	756
三井倉庫ホールディングス	0.2	—	—
情報・通信業 (5.7%)			
T I S	2.1	2.7	8,297
S H I F T	—	0.2	6,622
ティーガイア	—	0.2	364
オープンドア	0.1	—	—
マネーフォワード	—	0.5	2,268
ビジョナル	—	0.3	2,394
野村総合研究所	3.2	4.7	19,481
メルカリ	1	1.4	4,091
L I N Eヤフー	25	32.3	14,160
伊藤忠テクノソリューションズ	0.9	—	—
B I P R O G Y	0.7	0.9	3,699
ビジョン	0.4	0.5	595
K D D I	15.2	18.1	83,947
ソフトバンク	27	34.8	61,770
NTTデータグループ	5.9	7.6	13,771
カブコン	—	2.1	10,355
C S C K	1.5	1.9	5,274

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
卸売業 (5.3%)			
あらた	0.1	—	—
TOKAIホールディングス	—	1.2	1,138
アズワン	0.3	0.3	1,506
伊藤忠商事	11.2	14.4	85,248
丸紅	14.5	17.5	40,801
三井物産	13.1	15.9	85,860
キヤノンマーケティングジャパン	0.4	0.6	2,212
サンゲツ	0.4	—	—
モスフードサービス	0.2	0.3	969
イエローハット	0.3	—	—
小売業 (3.7%)			
ローソン	0.4	0.5	3,703
ゲオホールディングス	0.2	0.3	695
アダストリア	—	0.3	1,134
ハローズ	0.1	—	—
ジーンズホールディングス	—	0.2	906
DCMホールディングス	—	1.3	1,628
J. フロント リテイリング	—	2.9	4,051
マツキヨココカラ&カンパニー	1	4.2	10,880
ZOZO	1.2	1.7	5,482
オイシックス・ラ・大地	—	0.3	423
ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス	0.5	0.6	611
ノジマ	0.6	—	—
イオン北海道	0.2	0.5	447
スギホールディングス	0.3	0.4	2,559
日本瓦斯	—	1.3	2,980
マックスバリュ東海	0.1	0.1	299
丸井グループ	1.7	2.1	4,744
イオン	6.1	7.9	24,324
平和堂	0.2	0.3	690
ヤオコー	0.2	0.2	1,605
ケーズホールディングス	1.5	—	—
Genky DrugStores	0.1	—	—
ヤマダホールディングス	7.1	7	3,016
ファーストリテイリング	0.5	2.1	77,784
サンドラッグ	0.7	0.9	4,015

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
銀行業 (5.6%)			
しずおかフィナンシャルグループ	4.2	—	—
三菱UFJフィナンシャル・グループ	112.3	—	—
りそなホールディングス	20.3	25.9	20,442
三井住友トラスト・ホールディングス	3.2	4	22,208
三井住友フィナンシャルグループ	—	15.4	115,407
みずほフィナンシャルグループ	—	29.2	75,219
証券、商品先物取引業 (0.9%)			
大和証券グループ本社	12.5	16.1	15,488
野村ホールディングス	27.3	36.4	22,182
マネックスグループ	1.6	—	—
保険業 (3.6%)			
SOMPOホールディングス	2.9	3.6	24,364
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	4.2	5.2	28,558
第一生命ホールディングス	9.2	—	—
東京海上ホールディングス	—	21.8	80,987
T&Dホールディングス	—	6.1	13,929
その他金融業 (1.0%)			
東京センチュリー	0.3	0.4	2,384
オリックス	11.2	14.2	38,801
不動産業 (2.3%)			
ヒューリック	3.6	4.6	6,658
野村不動産ホールディングス	1.1	1.3	4,737
三井不動産	8.5	10.8	37,281
三菱地所	11.1	13.6	26,832
平和不動産	0.3	0.4	1,590
東京建物	1.8	2.3	4,774
住友不動産	2.9	3.5	14,588
サービス業 (5.3%)			
総合警備保障	0.7	—	—
ディップ	0.3	0.4	1,278
エスプール	0.6	—	—
H. U. グループホールディングス	0.5	0.7	1,797
オリエンタルランド	1.9	13.2	66,778
ダスキン	0.4	0.5	1,600
リゾートトラスト	—	0.9	2,029
サイバーエージェント	—	5.2	4,627
楽天グループ	—	18.1	10,483

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
テクノプロ・ホールディングス	1	1.3	4,438
リクルートホールディングス	13.5	17.4	95,404
エラン	0.3	0.4	396
インソース	0.2	0.6	588
カーブスホールディングス	0.5	0.6	387
LITALICO	0.2	0.3	626
乃村工藝社	0.7	0.9	746

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
セコム	—	2.5	26,125
ベネッセホールディングス	0.7	0.8	2,081
計	株数・金額	980	1,262
	銘柄数<比率>	228	230
			<96.0%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

国内投資信託証券

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
森ヒルズリート投資法人		14	19	2,692	0.1
日本プロロジスリート投資法人		20	27	7,495	0.2
ヒューリックリート投資法人		12	16	2,460	0.1
積水ハウス・リート投資法人		40	50	3,985	0.1
日本ビルファンド投資法人		14	19	11,628	0.3
ジャパンリアルエステイト投資法人		12	16	9,168	0.2
日本プライムリアルティ投資法人		8	10	3,615	0.1
ユナイテッド・アーバン投資法人		28	34	5,188	0.1
日本ロジスティクスファンド投資法人		—	11	3,216	0.1
ジャパンエクセレント投資法人		11	15	1,986	0.0
計	口数・金額	159	217	51,435	
	銘柄数<比率>	9	10	<1.2%>	

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
国			百万円	百万円
内	株式先物取引	TOPIX	47	—
		ミニTOPIX	71	—

○投資信託財産の構成

(2023年11月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	4,135,670	95.7
投資証券	51,435	1.2
コール・ローン等、その他	136,167	3.1
投資信託財産総額	4,323,272	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○特定資産の価格等の調査

(2022年11月26日～2023年11月27日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月27日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	4,323,272,161	
コール・ローン等	101,996,964	
株式(評価額)	4,135,670,590	
投資証券(評価額)	51,435,100	
未収入金	3,754,850	
未収配当金	28,399,945	
差入委託証拠金	2,014,712	
(B) 負債	16,817,427	
未払解約金	16,815,000	
未払利息	276	
その他未払費用	2,151	
(C) 純資産総額(A-B)	4,306,454,734	
元本	2,703,730,937	
次期繰越損益金	1,602,723,797	
(D) 受益権総口数	2,703,730,937口	
1万口当たり基準価額(C/D)	15,928円	

(注) 当ファンドの期首元本額は2,179,688,266円、期中追加設定元本額は1,955,612,767円、期中一部解約元本額は1,431,570,096円です。

(注) 2023年11月27日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・ S m a r t - i 国内株式ESGインデックス	964,849,466円
・ 国内株式ESGインデックスファンド(適格機関投資家専用)	650,731,376円
・ 埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESG	365,869,565円
・ ラップ型ファンド・プラスESG(成長型)	289,722,098円
・ ラップ型ファンド・プラスESG(安定成長型)	181,515,842円
・ 九州SDGs・グローバルバランス	160,753,410円
・ 国内株式ESGインデックス・オープン	72,685,878円
・ ラップ型ファンド・プラスESG(安定型)	17,603,302円

(注) 当期末の1口当たり純資産額は1.5928円です。

○損益の状況 (2022年11月26日～2023年11月27日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	76,644,820	
受取配当金	76,802,495	
その他収益金	493	
支払利息	△ 158,168	
(B) 有価証券売買損益	546,283,095	
売買益	645,820,787	
売買損	△ 99,537,692	
(C) 先物取引等取引損益	30,498,510	
取引益	43,828,060	
取引損	△ 13,329,550	
(D) 保管費用等	△ 8,791	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	653,417,634	
(F) 前期繰越損益金	678,251,718	
(G) 追加信託差損益金	849,275,849	
(H) 解約差損益金	△ 578,221,404	
(I) 計(E+F+G+H)	1,602,723,797	
次期繰越損益金(I)	1,602,723,797	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。